

あぜ上議員が
代表質問

若者に仕事を

都議会本会議で代表質問にたつあぜ上三和子都議 2010年12月7日



雇用が破壊され都民のくらしはたいへんです。とくに学生の就職難は史上最悪ともいわれる状況です。

第4回定例会で代表質問にたつあぜ上三和子議員は、まず知事自身が経済団体・大企業に直接訪問し、直接雇用拡大を求めるようたのしました。

同時に、雇用拡大には、東京の雇用の75%をになう中小企業のがんばりが欠かせません。あぜ上議員は、中小企業支援

の強化と安定的雇用創出を一体的にするよう、具体的提案をしました。

▼インターンシップ
(若者らの職場体験を採用に結びつけるもの)を受け入れる企業をひろげ、財政支援すること▼ニッチトップ(これまで目を付けなかった分野)にとりくむ先端企業を育てること▼製品開発、売上向上を計画している中小企業に対する資金の助成、専門家の派遣、低利融資などの支援を、



雇用の改善を求め、若者自身が立ち上がった昨年5月の全国青年大集会

中小企業と若者を
元気にする

雇用対策を提案

雇用拡大と結びつけることと▼都として住宅リフォーム助成制度を立ちあげ、街場の工務店などの仕事を増やすことなどです。

あぜ上議員の提案がさっそく実現 来年度から未就職卒業者のサポート事業を開始

あぜ上議員の提案の一部は、来年度予算に実りました。中小企業にしゅうちよくを希望する若者への支援の拡充、若者を正規採用したい中小企業への支援、緊急円高対策での融資条件の緩和、新製品開発への支援の拡充などの予算が計上されました。

●江東区に住む就職活動中のIさん談
ハローワークにいても、既卒者にはなんの仕事もないというのが現実です。そのなかで、あぜ上議員みたいに議会でもがんばっている人がいて、一步一步でも改善されてきていることが、自分にとってははげみで、希望になります。

国保負担の軽減を

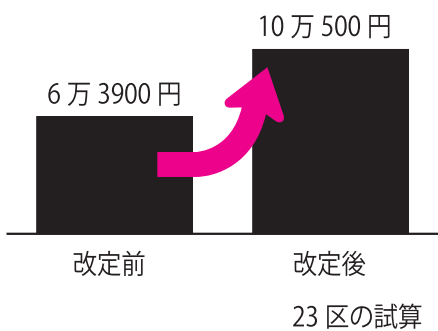
国民健康保険料の負担は重く、都内の滞納率は過去最高となつていま

得の少ない世帯、ひとり親家庭や障害者がいる世帯の保険料値上げが計画されています。激変緩和措置がとられたとしても、負担増のしくみに変わりはありません。

23区の国保料は今後、各区の国民健康保険運営協議会の審議をへて、区議会で決定されます。

あぜ上議員は、国保料の値上げをおさえ負担を軽減できるよう、都として区市町村への財政支援をおこなうことを求めました。

65歳以上の年金収入200万円の
2人世帯の場合(※激変緩和終了後)



都政転換の年 ぐいっしょに力をあわせましょう

ご意見・ご感想をおよせください 電話03(5320)7270, FAX03(5388)1790



清水ひで子
八王子市選出



大島よしえ
足立区選出



古館 和憲
板橋区選出



あぜ上三和子
江東区選出



吉田 信夫
杉並区選出



たぞえ民夫
世田谷区選出



かち佳代子
大田区選出



大山とも子
新宿区選出